

令和7年度 海の事故ゼロキャンペーン実施計画を策定 全国海難防止強調運動実行委員会

令和7年2月19日、霞が関 中央合同庁舎3号館の会議室において、海事関係団体・関係官庁で構成する全国海難防止強調運動実行委員会を開催し、2025年度「海の事故ゼロキャンペーン実施計画」を策定しました。同キャンペーンは7月16日から31日までの16日間実施されます。

実施計画では重点事項として▽小型船舶等の海難防止、▽見張りの徹底及び船舶間のコミュニケーションの促進、▽ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保▽ふくそう海域等の安全性の確保の4点を掲げ、海運・漁業などの海事関係者に加え、遊泳や釣りなどのマリレジャーを楽しむ人々に、海難防止に関する知識・技能の向上などを図ることを目的に、官民一体となった「海の事故ゼロキャンペーン」（主催：日本海難防止協会、海上保安協会、海上保安庁）を全国で実施します。



昨年度のポスター

キャンペーンは協賛団体に協力を求め、各団体の実態を踏まえた自主的な運動を行うほか、各団体の地方支部・傘下団体を通じ、ポスターやホームページでキャンペーンを展開する。また、地方連絡会議を立ち上げ、テレビ・ラジオに出演、あるいは鉄道駅、フェリー乗り場で海難防止のPRを行うとともに、訪船指導、海難防止講習会、人命救助訓練などを通して海難防止や自己救命策の習得も行っていく予定です。

